

講演会

カウンセラーに求められる カウンセリングマインドとスキルの基本



国立兵庫教育大学名誉教授
神戸カウンセリング教育研究所
上地 安昭先生

講演会を振り返って

総会終了後に今年も会員交流会および講演会を実施しました。今年の講演会（研修会）では、私が所属している日本カウンセリング学会の理事でありスーパーバイザーでもある、国立兵庫教育大学・名誉教授の上地安昭先生をお招きして「カウンセラーに求められるカウンセリングマインドとスキルの基本」について、カール・ロジャーズの理論からロールプレイも交えて約2時間の講義をしていただきました。参加した会員の皆さんからの声として「新たにカウンセリングマインドの内容がよく理解できた」「カウンセリングにおいて時間の制限や愛情の制限が大切なものだ」と認識できた」「クライアントの普遍性について考えさせられた」「ロールプレイで、話が深まったことを実感した」「上地先生の暖かみを感じ、カウンセラーは人間性が大切だと思った」などの意見を聴くことができました。「せっかくだから、もう少し時間を多くとってほしかった」との要望もありました。

毎年、総会後にこのような企画をしていますが、私たちの NPO 活動において良いものを提供していくためには、学習を深めることに積極的でありたいと思っています。そして学習を深めることは何より「自分の人生を充実させるため」であり、そうした取り組みが地域社会への貢献につながっていくものであるということを大切にしたいと思っています。



原川 正慶